



奈留島の江上集落 (江上天主堂とその周辺) Egami Village on Naru Island (Egami Church and its Surroundings)

奈留島は、四方に岬が突き出た独特の地形により、天然の良港に恵まれ、8世紀から16世紀にかけて海外交易上の拠点となっていました。

岬の各所には小さな谷地形が形成され、江戸時代後期まで未開拓地として残されていましたが、18世紀末から19世紀にかけて外海地域から奈留島へも潜伏キリシタンが移住しました。

移住してきた潜伏キリシタンは、既存の集落から隔絶した小さな谷地形の下流域を稲作地として開墾するとともに、斜面を僅かに開削して家屋を構え、集落を形成しました。

解禁後、彼らはカトリックへと復帰し、湧水に恵まれ防風に優れた場所に、湿度や風通しに配慮した在来技術を用いて、江上天主堂を建てました。

Center Information (施設情報)

所在地 〒853-2201
長崎県五島市奈留町浦1815番地3
※五島市役所奈留支所庁舎と同じ建物になります。

T E L 0959-64-3155

観覧料金 無料

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 1~6月及び11~12月の毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合は翌日)
年末年始(12月29日~1月3日)
その他臨時休館あり

E-mail naruguidance@goto-tv.ne.jp

Facebook

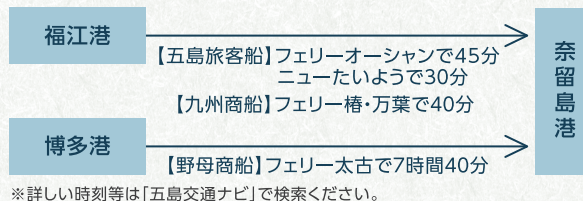


Instagram



Access

◆ 島外からのアクセス

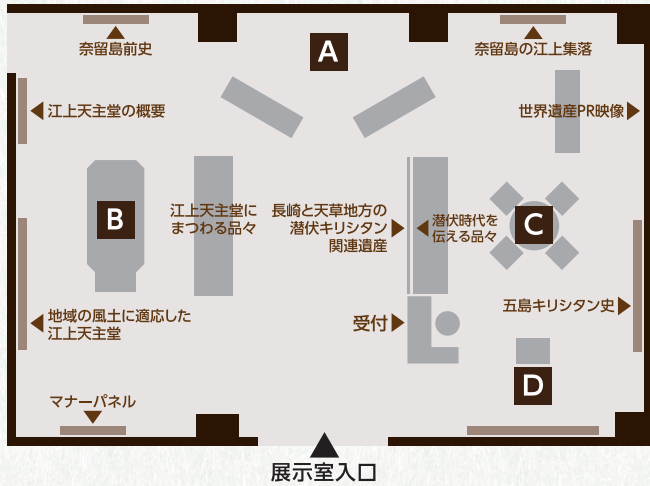


◆ 奈留島港からセンターへのアクセス

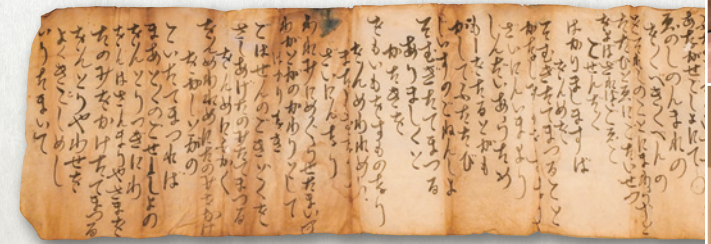
ターミナルから車で約5分
ターミナルから約1.3km(徒歩約20分)



奈留島 世界遺産ガイダンスセンター Naru Island World Heritage Information Center



多言語WiFi音声ガイド[jaj.jp]を導入
 お手持ちのスマートフォンで無料の音声ガイドがお楽しみ頂けます。



オラシヨ
 祈禱文を文字にしたもの



江上天主堂の屋根に
 葺かれていた瓦

マリア観音像
 観音像を「聖母マリア」に見立て、
 信仰の対象としていました。

